

# 「豊かな心と確かな学力を身に付けたたくましい子」の育成にむけて

兼山小学校 企画委員会

## ～R6 全国学力・学習状況調査～

4月に6年生が実施した全国学力・学習状況調査の結果が公表されています。教科に関する調査は5年生までに学習した国語・算数の内容から、②質問紙による調査は、児童の意識や実態に関わる69項目の質問でした。結果を分析し、身に付けた力とこれから身に付けたい力を明らかにし、手立てを考えています。

### <国 語> \*問題例は最後のページ参照

違う学校の子と自校の取り組みをオンラインで紹介し合うことになり、事前のメールのやりとり、オンライン交流の様子、その後文章で紹介文を書く場面を想定し、出題されました。

#### <平均正答率(%)>

全国	県	兼山小
67.7	65	上

○正答率が高い問題 △正答率が低い問題

#### ○メモの書き表し方を説明したものとして、適切なものを選択する問題(知識・技能)

この問題への解答から、自分の考えを整理し、語句や図を結びつけながら関係を表したもの理解し、使う力が付いていました。さらに、それをもとに伝えたいことを明確にすることもできていました。

→話し合いで仲間の意見を整理する(ICTの活用)、総合的な学習でのWebマップ作りなどの経験が活きてていると考えられます。

#### △オンラインで話す場面の話し方の工夫として適切なものを選択する(思考・判断・表現)

この問題への解答から、考え方を伝えるための書き表し方(話し方)の工夫、そのための資料を活用する力に弱さが見られました。言語活動を通じた資質・能力の育成については、思いや考えを相手に伝えるために語彙を増やしたり、状況に応じて(対面・オンライン・文章・絵図など)話し方の工夫や資料を活用したりするなどの経験を重ねていくことが大切だと考えられます。

→国語科にとどまらず、様々な教科や場面で鍛えていきます。

### <算 数>

「数と計算、図形、測定、変化と関係、データの活用」からの出題。文章と図、表や会話などが組み合わされた問題なので、情報も含め、何を問われているのかしっかり読み取り、その上で算数の技能・知識、算数的な思考・判断・表現力を用いて正解を導かなくてはなりません。「読み解力」は必須です。

#### <平均正答率(%)>

全国	県	兼山小
63.4	61	上

○正答率が高い問題 △正答率が低い問題

#### ○はじめに持っていた折り紙の数を口枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ(知識・技能)

#### ○作成途中の見取り図について、辺として正しいものを選ぶ(知識・技能)

算数では、数と計算、図形をはじめとした知識・技能を問われる問題で高い正答率が見られました。計算の仕方や作図の技能がしっかりと身についていると言えます。また、一定の速さであることを基に道のりと時間の関係について考察する問題もよくできていました。

→自分で問題を解くだけでなく、学び合い活動を通して自分の考えを文章や式で表す、説明する・聞き取る(読み取る)力が付いてきたと考えられます。

## △示された開花予想日の求め方を基に当てはまる式を選び、開花予想日を書く(思考・判断・表現)

表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうか判断する問題は難しかったようです。実際は、このような問題でした。

- (4) こうたさんは、3月19日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいと思い、桜の開花予想日について調べたところ、下のような桜の開花予想日の求め方を見つけました。

### 桜の開花予想日の求め方

- ① 2月1日から、毎日の最高気温の数値をたしていく。  
② 毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。



今日は3月16日です。桜はまだ開花していません。

こうた

こうたさんは、3月16日以降は予報どおりの最高気温になるとして、桜の開花予想日の求め方を使って、桜の開花予想日を求めました。

桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて600以上に

なる式は、①だから、

桜の開花予想日は3月②日です。

上の①に入る式を、下の1から4までのなかから一つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の②に入る数を書きましょう。

桜の開花予想日の求め方の①のように計算すると、3月15日までの最高気温の数値をたした答えは549でした。

3月16日からの最高気温の予報は、下の表のとおりです。

3月16日から3月19日までの最高気温の予報

日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
最高気温(度)	21	20	15	14

1  $549 + 21$

2  $549 + 21 + 20$

3  $549 + 21 + 20 + 15$

4  $549 + 21 + 20 + 15 + 14$

### 【①】の考え方

毎日の最高気温の数値を足して600以上になったその日を計算によって出すための「正しい式」を選ぶ問題です。

まず、2/1～3/15までの最高気温を足した数値は「549」に3/16から最高気温の数値を1日ずつ足していきます。すると3/18で初めて600以上(605)になります。

このことから、正しい式は「3」の「 $549 + 21 + 20 + 15$ 」です。

### 【②】の考え方

①の考え方から、桜の開花予想日は「18」です。

解答のしかたを見ると、桜の開花予想日の求め方と最高気温の予報の表などを基に、和が初めて600以上になる式に表すことはできても、表の日にちと対応付けることができず、19日であると判断した間違いがありました。

他には、最高気温の和が初めて600以上になる日が18日であると判断できているのに、その根拠を和が初めて600以上になる式に表すことができない解答があることが分かりました。

→今後、複数の情報・データを基に総合的に判断し活用する力を身に付けていくために、複数の資料を読み取り、関連を考える場面をつくっていきます。また、1つの話題に文字と写真、表やグラフなど多様な資料で論じられている新聞記事の活用にも取り組んでいきたいと考えています。

次に、質問紙調査の結果から特徴的な問いと回答結果をお伝えします。

#### <児童質問紙>

質問項目		友達関係に満足していますか			
選択肢	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	
兼山小	62.5	37.5	0.0	0.0	
県	64.2	27.9	6.1	1.8	
全国	62.4	28.7	6.7	2.2	

質問項目		学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方には気付いたりすることができますか			
選択肢	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	
兼山小	50.0	50.0	0.0	0.0	
県	41.8	45.1	10.2	2.2	
全国	41.4	44.9	10.5	2.3	

質問紙の結果から、授業やその他の活動で互いの意見のよさを生かして解決方法を考えたり、自分が努力すべきことを決めたりすることができていました。

→安心して学び合える環境、学校生活ができているのは、仲間と良好な人間関係を築けているからだと思います。

質問項目		分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか			
選択肢	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	
兼山小	37.5	0.0	62.5	0.0	
県	32.0	50.5	14.8	2.7	
全国	30.3	50.4	16.2	3.1	

質問項目		将来の夢や目標を持っていますか			
選択肢	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	
兼山小	62.5	0.0	25.0	12.5	
県	58.3	22.9	10.6	8.2	
全国	60.6	21.8	9.8	7.7	

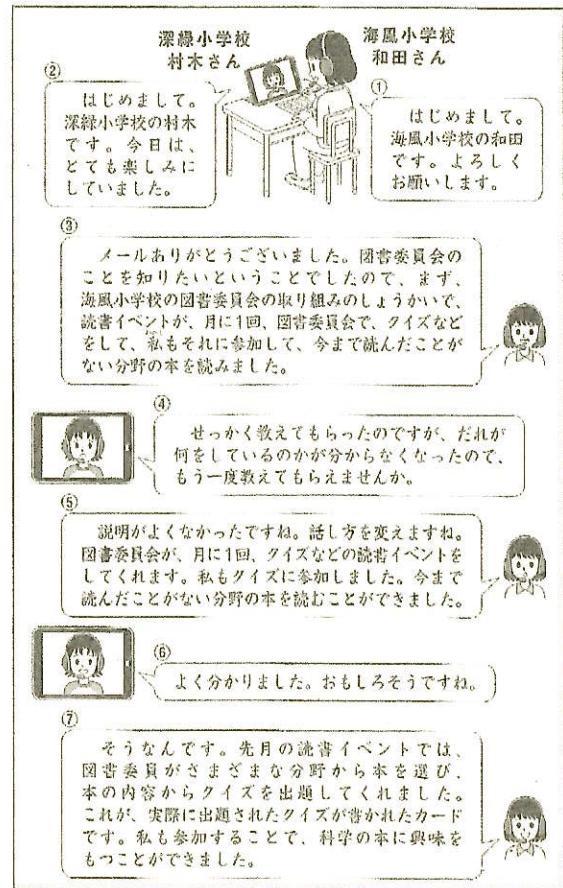
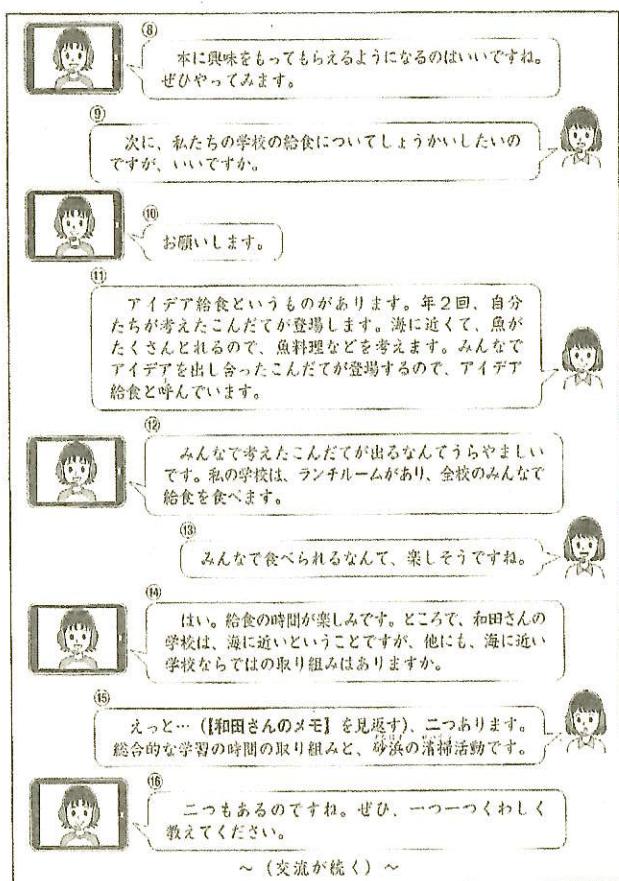
一方、分からぬことや知りたいときに自分で学び方を工夫することに弱さが見られました。

→主体性を鍛えるために、学校では自分から「分からぬ」「教えて」が気軽に口に出せる=互いに学び合う環境を大切にした授業改善に取り組みます。家庭学習では与えられた課題だけでなく、下学年の学習内容の復習や、自分が知りたい・やりたいことを追求する学習への指導の充実を図っていきたいと考えています。

子どもたちを取り巻く社会は目まぐるしく変化し、予想困難な時代であると言われています。そんな時代だからこそ、多様な人と違いを認め合いながらつながることのできる豊かな心、そして多くの情報やデー

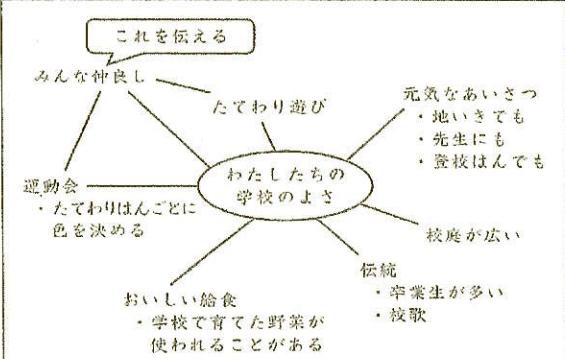
夕を活かし、よりよい未来に向けて問題を解決できる確かな学力を身に付けたたくましい子の育成をめざしていきます。

### <国語科の問題の一部>



二 和田さんは、「和田さんのメモ」を生かして、村木さんとオンラインで交流しました。次の【オンライン交流の様子の一部】をよく読んで、あとの(1)と(2)の問い合わせに答えましょう。

### 【高山さんのメモ】



### 2

高山さんの学級では、学校のよさを伝える文章を書くことにしました。高山さんは、学校のよさを考えながらメモを書き、文章に書くことを決めました。次は、【高山さんのメモ】と【高山さんの考え方】です。これらをよく読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

### 【高山さんの考え方】

「たてわり遊び」と「運動会」は、どちらも1年生から6年生までが同じ「たてわりはん」で活動していく、みんなが仲良しになる。このことが学校の一冊のよさだと思うから、文章に書こう。



高山さん

△運動会のきょうぎの作戦を考える。

「競技」正答率 25% ドリル、テストで書けるだけでなく、日常の中を使えるような学習の仕方を身に付けさせたいです。